

第5回 宍粟市千種幼保一元化協議会次第

日 時 平成26年1月31日(金)
午後7時～
場 所 センターちくさ 3階 中ホール

1. 開 会

2. あいさつ

3. 協議事項等

* 部会における協議について

・各部会に分かれての協議

◆総務部会(第4回) 場所: 2階研修室

◆幼児教育・保育部会(第5回) 場所: 3階 中ホール

◆環境整備部会(第5回) 場所: 3階 相談室

4. その他

* 次回開催日程と内容について

次回開催日

平成26 月 日() 時 分～

5. 閉 会

別記様式（第4条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	第5回宍粟市千種幼保一元化協議会	
開 催 日 時	平成26年 1月31日（金）午後7時00分から午後9時20分	
開 催 場 所	センターちくさ 中ホールほか	
議長（委員長・会長）氏 名	越礼唯夫	
委 氏 員 名	（出席者）日平和宏、磯崎伸彦、大橋香奈、鎌田由佳、柳谷 官、上山勝己、春名千里、小野嘉昭、山田沙織、平田恭子、岡 徳子、春名英代、田住 学、阿曾茂夫、奥田香里、春名寿一、清水精一、鈴木正敏	（欠席者）
事 務 局 名 氏	教育委員会事務局：岡崎部長、楨谷次長 こども未来課：田村課長、森本副課長、中川副課長、福井副課長、山内主査	
傍 聴 人 数	13名	
会議の公開・非公開の区分及び非公開の理由	<input checked="" type="checkbox"/> 公開・非公開	（非公開の理由）
決 定 事 項	<p>（議題及び決定事項）</p> <p>1 環境整備部会から、（仮称）千種認定こども園図面（第3案）の報告があり協議会で承認を求めたが、委員から職員室の位置についての質疑に対し結論が出ず、同部会へ差し戻し審議となる。</p> <p>2 委員の任期については、平成26年3月末を以って解任となるが、4月以降も継続して委員をされる場合は、再委嘱をする。</p> <p>3 各部会の協議事項等について</p> <p>（1）総務部会 P T A・保護者会組織について</p> <p>（2）幼児教育・保育部会 平成26年度千種認定こども園（仮称）教育課程試行要領について</p> <p>（3）環境整備部会 千種認定こども園（仮称）の図面について</p>	

(会議の経過) 第5回宍粟市千種幼保一元化協議会

発言者	議題・発言内容
会長	「3. 協議事項等」に移る前に、環境整備部会から報告事項があるので願います。
委員	環境整備部会から、1月21日に開催した「第4回環境整備部会」の報告をさせていただきます。第4回環境整備部会では、前回から引き続き、(仮称)千種認定こども園の図面について、協議を行った。前回、部会及び全体会で出た意見を参考に、修正された図面が、事務局から「第2案」として、提案があった。これを基に部会では、「施設全体に関すること」及び「建物内部に関すること」と、二つにテーマを分け、項目ごとに、一つひとつ慎重に審議し、確認を行った。詳細については、事前に郵送された「第4回環境整備部会会議録」を、ご確認いただきたい。図面を検討する中で「子どもたちにとって、より良い環境を与えたい」という提案と「幼児教育・保育に携わっている現場の先生方の保育の仕方」など、人それぞれ考え方が違うと思うが、完成までに「子どもたちにとって何が一番いいのか」ということを考えながら、また専門家の方にご協力をいただきながら、より一層、検討していきたいと思う。図面の細かい点については、資料の方をご確認いただきたい。(図面を基に説明)
事務局	図面について、補足させていただく。はじめに、これまで配付した図面は、「環境整備部会」、担い手の「千種杉の子保育園」、市立幼稚園及び保育所で双方の現場経験があり、現在、事務局に配属されている現役の「市幼稚園教諭・保育士」、さらに建築の専門家である「設計業者」の助言を、総合的に判断し作成されていることを、ご理解いただきたい。次に、内容について、二点、説明させていただく。「職員室」の場所は、送迎の対応、来客者への対応及び防犯上の観点から北側の玄関近くに配置する方がいいのか、または子どもたちの安全面の配慮から屋外遊戯場を見渡すことができる南側に配置するのがいいのか、賛否両論で大変苦慮した。どちらの意見も正しいと思うが、建物構造上、建築基準の関係で両方が補えるよう配置することができない。よって、3歳から5歳児クラスの子が屋外遊戯場に遊びに出やすいよう、また、部屋は日当たりが悪くならないよう優先に考えた上で「来客者等の対応や不審者対策の観点から、園の顔とも言える北側の玄関近くに配置させていただく」ことになった。なお、屋外遊戯場側の安全対策については、フェンスを高くする等の対策を講じるとともに、外で遊ぶ場合は複数の先生を配置することで対応が可能ということで、環境整備部会からも確認をいただいている。二つ目に、北側の玄関と南側の屋外遊戯場に面して配置予定の靴箱が離れていることについて、説明させていただく。このことは、千種杉の子保育園も玄関から靴を持って保育室を横断するのはどうか、との意見があった。しかし、建物構造上、やむを得ないので、それが少しでも解消されるよう改善策を講じることで、確認をいただいた。現在、千種杉の子保育園でも、玄関と園児の靴箱が離れているため、子どもたちが靴を手を持ち、廊下を歩いてテラスに面した靴箱へ移動しているとのこと。他にも、そのような方法をしている園もある。そのことを踏まえ、玄関から靴を持ち、保育室を横断せずに屋外遊戯場側へ移動できるよう、廊下から直接、テラスへ出られる改善策を講じた。また、屋外遊戯場側には、避難経路の確保等の理由から、直接、園外に出られるよう、新たに勝手口も設けさせていただいている。それらも活用していただければ、室内を通らずに靴箱へ行く

会長 委員	<p>ことも可能になる。この他にも方法はあるが、最終的に、担い手である千種杉の子保育園で運用を考えていただければ、と思う。</p>
委員	<p>このことについて、意見、質問はないか。</p> <p>今、出された図面のほかに、何種類かあるのか。この図面では、建物構造上、何かと制約があると言うが、個人的には図書館が西側にある必要があるのか、と思う。万が一、図書館が移動できるのなら、L字型の建て方が解消され、保育室も全面的に南側に向けられるのではないか。このように何種類かの（建物の配置）案を、試行錯誤、吟味を経て出された図面ならいいが、出された図面をたたき台にして議論するのは、不十分ではないか。次に、要望したいのは、職員室の位置である。安心、安全という意味でいうなら、職員室は、常時、先生方がいらっしゃる場所なので、物理的に子どもの動きの中心にあるべきである。そうすると、園児（保育室）、保健室、屋外遊戯場が繋がっているべき…子どものいる部屋が、南側に面していることは大前提として、職員室も保育室及び屋外遊戯場が見える位置にさせていただけないか、と思う。来客者と子どものことを考え玄関側に配置したとのことだが、来客や不審者が、いつ来るか分からないし、子どもの動きも毎日のことなので、頻度からいえば重要性が違い過ぎるのではないか。玄関は、オートロックを付けていただける（予定）とのことなので、カメラ付きのインターフォン等を設置していただければ、その問題は対応できると思う。これらを踏まえ、考える余地があるのではないのか。私も同意見である。職員室の位置だが、オートロックにするのであれば、防犯上、問題はないのではないか。</p>
委員	<p>「図面の中で職員室をどこに配置するか」となれば、玄関の近くしかないと思う。子どもたちのことを考えれば、日当たりのいい南向きの場所の方がいい。今、千種杉の子保育園では、職員室に園長と事務員がいるだけだが、他の先生方は、子どもから離れる訳にはいかないの、朝から夕方まで保育室から動くことはできない状態である。</p>
会長 委員	<p>千種杉の子保育園としては、この図面でいいということか。</p> <p>環境整備部会でも、何かと考えていただいた上で、この図面なら今の職員室の配置でいいと思う。</p>
委員	<p>千種東小学校の問題が出た（建替えの）時に、職員室が別棟にあり、建物には子どもたちしかいない状態にあったため、いろいろと議論し、職員室を子どもがいる棟に移動させた経緯があった。実際に子どもの動きが、職員から見渡せることは、防犯上、大事なことかと思う。そういう意味で考えた時に、この図面しかなければ、今の位置しかないと思う。違う建物配置が何案かできるのなら、職員室も違う位置にできるようになると思う。図書館の場所も移動していただければ、また違う図面になると思う。仮に、今の図面が最終案になるようなら、防犯上の観点と安全管理のため、職員室から様々な様子が見えよう、防犯カメラは設置していただきたい。これは、私、個人的な意見である。</p>
委員	<p>テラスの材質は、どうなっているのか。雨が降った時、テラスに雨が吹き込んで、靴箱の靴が濡れたりほしくないのか。</p>
事務局	<p>詳細設計がまだなので、意見として伺っておく。</p>
会長	<p>職員室の配置を変えるために、図書館の位置を移動させることはできるのか。</p>
事務局	<p>限られた土地の中で、図書館をこども園に併設したいと考えたのは、いくつかの理由がある。まず、図書館は、今の千種ミニ図書館の環境を良くするという</p>

<p>会長</p>	<p>目的がある。次に、学校の近くにあり、保護者や児童が利用できるよう、また、こども園からも保護者や園児たちが利用できること、さらにB&Gプールの利用者など、より多くの人々が利用しやすい点で現配置をと考えた。図書館の配置を、どのようにするかを検討した時に、「こども園の園舎面積」「屋外遊戯場の面積」を、それぞれ確保しなければならないという課題と、建物配置は屋外遊戯場を日当たりの良い南側を向くようにする課題があった。防災対策については、当初、二階建てでも検討したが、様々な意見を聴く中で、就学前の施設ということで平屋建てが望ましいと考えた。これらの課題を総合的に判断し、建物をL字型にすることで全ての要件を満たすものとしている。また、駐車場の確保等も考えれば建物の配置は、この図面が最良ではないかと考えている。ただし、皆さんから他にあるようなら、提案をいただきたいと思う</p> <p>事務局からの回答もあり、この場で協議するのも一つの方法だが、部会も予定されているので、環境整備部会に差し戻し、皆さんから出た意見を基に、継続審議していただくことでよろしいか。</p>
<p>委員</p>	<p>屋外遊戯場の規模は、何か別のモノと比較して、皆さんにイメージできるようにならないか。可能なら、次回までに航空写真に線画を落とし込むようにするなど、分かるようにしていただければ。そして、委員の皆さんは、現地に赴き、イメージをしていただく方がいいと思う。屋外遊戯場も、実際、造ってみて狭くては困るので。また、屋内遊戯室も、視察先のこども園もかなりの広さを確保していらっしやったので、定員規模もあるかもしれないが、有効に使えるスペースも残っていると思うので検討していただけたら。例えば、園舎を削って建物のかたちを変えてでも、また、図書館自体を北側に振って駐車場の方に移動させてでも、屋外遊戯場を広げるとか。できるかどうかは分からないが、もう少し考えた方がいいのかな、という気がしてならない。環境整備部会で時間をかけて協議されていると思うが、それをこの場で見せてもらっても、限られた時間で皆さんがイメージすることは難しいと思うので、そのあたりをもう少し配慮があっても良いのではないかと。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは、この後、部会に分かれていただいて、それぞれ話し合いをしてもらいたいと思う。</p> <p>(各部会に分かれて協議)</p>
<p>会長 委員</p>	<p>それでは、各部会から報告願いたい。</p> <p>総務部会では、「PTA・保護者会組織について」、保護者会会則策定の是非を協議し、「保護者が園の教育、保育を支援する体制が必要である」ということで、まとまった。具体的には、千種杉の子保育園と千種幼稚園の会則をすり合わせながら、会として組織ができる会長及び副会長といった役職、選出方法及び任期等、最低限度の内容でいいのではないかと、という話し合いをした。また、事務局からも、たたき台が示されるということなので、それらを基に今後も継続協議していきたい。ちなみに、役員は、会長1名、副会長2名、書記1名、監事・会計監査2名を考えている。副会長のうち、1名を会計としたい。なお、理事を置くかどうか、また、顧問は、必要に応じ、会長及び役員のアドバイザリ的な役割として置くことができるかどうかは検討中である。目的、役員の選出方法及び任務等についても検討中である。</p>
<p>委員</p>	<p>幼児教育・保育部会では、「平成26年度千種認定こども園（仮称）教育課程試行要領について」、協議を行った。その中の主な試行の内容は、「保育及び幼児</p>

委員	<p>教育の年間指導計画」、それらの実施に伴う「月案と日々の指導案」、さらにそれらの原動力となる「園内研修」、円滑な接続として「園と小学校の連携」の四つである。保育を公開することによって広く公表し、検証を行っていくことで平成 27 年度の策定に反映したいと思う。実際の公開保育は、10 月、11 月ごろに予定したい。公開保育の参加者は、協議会委員、保護者及び地域住民、並びに市内の幼稚園及び保育所関係者など、多くの方に視ていただければと思う。特に留意すべきこととして、一つは、「子どもを知り、将来を見通した保育及び教育をするために、千種杉の子保育園、千種幼稚園及び千種小学校合同の研修をする機会」、二つ目に「市立の園、所長の協力も得て、事務局が中心となり質の高い園内研修が行える機会を設ける」ことが、大事かと思う。なお、「子育て支援センターとこども園における子育て支援機能について」は、市健康福祉部との関連があるので、今回、部会での協議事項にはあげていない。環境整備部会では、全体会での差し戻し審議を受け、「職員室」と「図書館」の場所について、協議を行った。認定こども園と図書館の併設については、他の地域にはない魅力あるものになるとの事務局からの考え方が示された。なお、図書館の配置については、別の委員会で協議していただいていることから、この協議会で一方的に決めることはできない、とのこと。職員室の位置については、建築及び防火基準等の専門的なことが関わってくるので、具体的な結論には至らなかった。よって、今の建物配置とは異なる図面を、何とおるか設計業者に用意するよう、事務局に依頼したので、次回、その図面を基に協議を進めたい。</p>
会長	このことについて、何か意見等はないか。
委員	こういう場で発言することが難しいので、紙などに書いて、直接、事務局に意見が言えるようなシステムを、してもらえないだろうか。
事務局	いい提案だと思う。ファックス及びメールで送信ができるよう、様式等の準備をさせていただく。いただいた意見は、所管の部会で協議いただきたい。
委員	図書館の議事録を見たが、位置についての議論はなかったと思う。可能なら、図書館を東側にした場合の図面も出してもらえたら。
委員	図書館の委員会の中では、施設内のみを協議しただけで、場所までの協議は行っていない。
事務局	図書館の委員会からは、図面を見て確認したとの報告を聞いている。
会長	それでは、環境整備部会からの報告にもあったように、次回、設計業者から何案か提案していただくとのことなので、同部会の方で引き続き進めていただきたいと思う。
事務局	私の方から、今後の事務的なスケジュールについて述べさせていただく。現在、平成 27 年 4 月のこども園開園をめざし、市は平成 26 年度の予算編成に取り組んでおり、その最終段階を迎えている。関連の経費について、先ほど意見をいただいた内容を十分に積み上げ、予算計上する方向で調整していきたいと思う。
事務局	図書館の委員会では、図面の中で、図書館の配置や認定こども園と併設される旨の確認、こども園との連携及び幼児教育、保育のカリキュラム等の説明も行っている。後日、正式な提言書が出てくる予定なので、報告させていただく。
事務局	何案か提示する図面については、今回、示させていただいたような（第 3 案）詳細図面が望ましいと思うが、そうなれば時間も労力も要るので、図書館を東

委員	<p>または西に配置した場合のメリット、デメリットが整理できるような簡略した配置図を用意させていただきたいと思う。</p> <p>委員の任期が3月までとなっているが、今後、どうなるのか。メンバーは、代えるのか。振り返れば、会議も1か月に一回程度しかなかったので、あまり話し合いもできなかった。出席するのは大変だが、できれば、今のメンバーで続ける方がいいと思う。</p>
事務局	<p>会議の回数については、要望があれば頻度を上げたいと思う。ただし、大まかな方針は、この3月末を目標に決定したいと思う。詳細な部分については、引き続き、協議をしていただければ。なお、今後、平成27年度4月開園に向けた研修や交流等の取り組みがなされていくので、その点、委員の皆さんにご理解いただければ会議の回数が減ったとしても現メンバーでお願いしたいと思う。任期は、年度内限りとなっているので、役職の関係で委員になられた方が多いと思うが、仮に、今後も委員に残っていただける方がいらっしゃれば、4月に再委嘱させていただくことになる。</p>
会長	<p>それでは、他に意見がないようなら閉会させていただく。</p>

* 発言者の表記は、「〇〇議長」、「〇〇委員」、「事務局」とする。